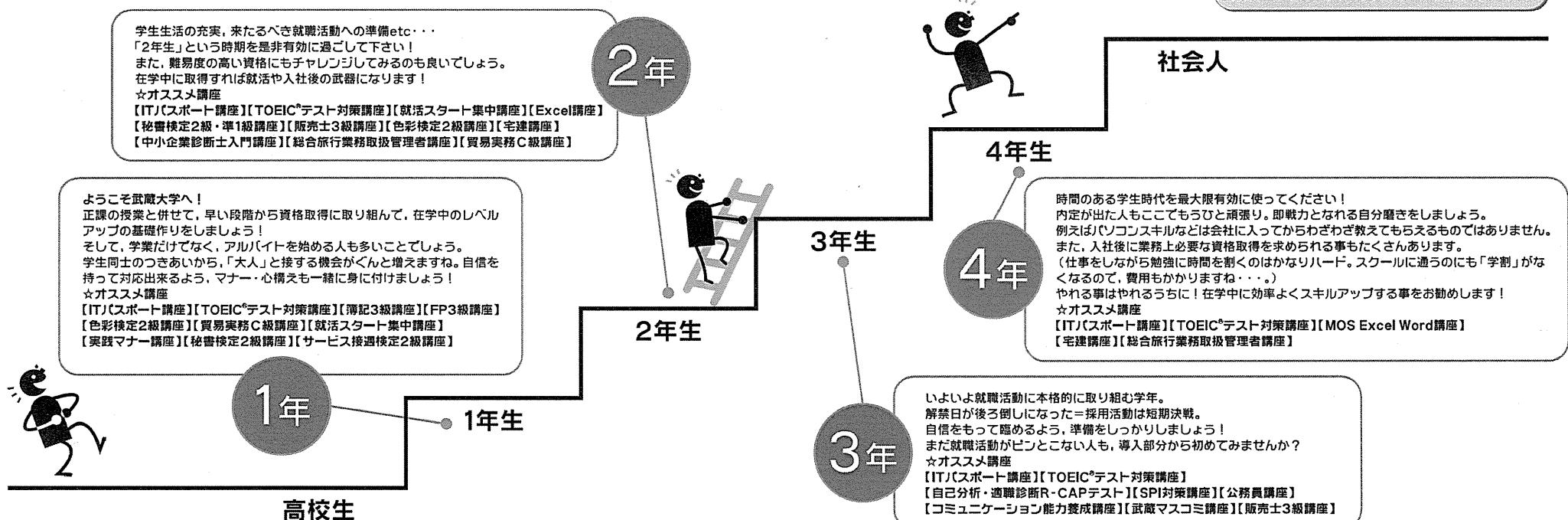


受講モデル＆トピックス

※受講モデルはあくまで目安です
制限はありませんので、気になる講座・資格への積極的なチャレンジをお待ちしています！
また、各講座ともガイダンスを行いますので、まずはガイダンスにご参加頂く事をお勧めします。
ご質問・ご相談などあれば事務局までお気軽にどうぞ。



「積極的な学びの場へ～武蔵大学はITパスポート取得を強化します～」

2013年度 キャリア支援センター長 山下 玲子

キャリアアップセミナーでは、学生時代から社会に出るまで、さまざまな場面で役に立つ講座を多数用意しています。就職に必要とされる資格や社会人としてのマナー・知識を得るためにだけではなく、人生を豊かに過ごしていくための講座もあります。低学年のうちから、目指す自分の将来像を心に描いて、大学の学びを相補形で積極的にセミナーを活用ていきましょう。

特に、ITスキルは、国も職業も超えて必要とされるスキル。いわば、グローバル時代において英語と並んで通用する共通「言語」ともいえるでしょう。そんな時代のニーズに合わせ、キャリアアップセミナーではITパスポート講座を今年度より強化しています。この資格は、働くために必要なITの総合的な知識を証明するだけでなく、手軽に取得できる国家資格もあります。就職難といわれる昨今、若い人々にとって何よりの武器となるITスキルを、学生時代に確実に手に入れましょう。

さらにキャリアアップセミナーは、その名のとおり、「キャリアアップ」のためのもの。低学年や就職活動中の3年生のみならず、4年生にも受講をぜひお勧めします。進路が決まり、あらためて求められるスキルや資格がはっきりとするのが4年生です。また、サークルやアルバイトで忙しかった低学年の時期よりも、思いのほか時間的な余裕ができたりもします。そんな時期、楽しい思い出づくりだけでなく、学びで成長する喜びも味わってみませんか。

「TOEIC®テスト対策講座」がいよいよ始動します！

2013年度 外国語教育センター長 新納 卓也

皆さんご存じのように、グローバル化が進むなかでビジネスにおける英語の重要性はますます高まっています。採用時にTOEIC®テストのスコアの提出を求める企業が増加しているといった話は良く耳にすると思いますが、近年では入社後の業務担当や昇進などにおいてもTOEIC®テストのスコアが重視されるようになってきています。今後もそうした企業の数は増えてくることが予想されます。

武蔵大学ではこうした趨勢を重視し、数年前より1・2年次の必修英語(外国語科目)においてTOEIC®テスト対策の内容を盛り込んだ授業を全学的に展開してきました。それに合わせるかたちで入学時にはTOEIC Bridge®を実施し、そのスコアをもとに到達度別クラス編成をおこない、さらに1年次後期と2年次後期にTOEIC® IP学内試験(団体受験制度)を学内にて実施しています。

しかしながら学生の皆さんのなかには、必修英語の学習量では足りないと感じていたり、あるいは、英語の単位を取ってしまった3年次に就職活動を始めるときになって、英語の重要性にあらためて気がつく人が少なくありません。そうした時の選択肢として、学内で受講できるキャリアアップセミナーの利用を検討してみてください。講座では試験対策に重点が置かれていて、より実践的な指導を受けることができます。まずは600点を目指して是非頑張ってください。

大学推奨講座！

～武藏大学は「ITパスポート」取得をサポートします～

受講生特典！

①受講料は10,000円！この講座だけの特別価格です！(詳しいカリキュラム等は28・29ページをご覧下さい。)
②この講座を受講し、見事資格を取得された方には、事務局より5,000円(受験料相当額)をキャッシュバック！

全学年が対象です！

1・2年生の早いうちから取り組むのはもちろん、これから就活に臨む3年生、就職活動が一段落した4年生も是非受けて下さい。後期(9月)からのコースも開設しますので、4年生の皆さんにも時間に余裕がある学生のうちに受講できます。自信・自覚を持って社会人デビューするための講座として、是非活用してください！

Topic.1 「なぜ武藏大学は取得を推奨するのか？」

ITパスポート＝「企業が学生に求めている力！」

企業では、これから社会人となる学生に対して、ITを正しく活用できる能力「IT力」を求めています。

IT力とは、「IT化された社会で働くすべての人が備えておくべき基礎的な知識」です。

(ITに関連する職種にしか関係ない資格と思いがちですが、全く違います！)

どのような企業・業界に就職しても、ITネットワークと無関係な仕事はありません！

グローバル化、ITの高度化はますます加速し、「英語力」と共に、「IT力」を持った人材を企業は求めています。

この講座は学校が資格取得を推奨し、10,000円という特別受講料で開講します。

社会に出て必要とされるスキルです、講座で身に付けた知識は就活・就職後に必ず役立ちます！

Topic.2 「ITパスポートは国家資格です！」

「ITパスポート」という名前には強い思いが込められています。

日本から国外へ行く際、自分の身分を証明するために「パスポート」が必要ですよね？それと同じように、「IT化が進んだ現代社会の一員になるため、社会人として必要な基礎的能力を有している」、それを国が証明する試験(パスポート)として2009年より「ITパスポート」が誕生しました。

また、ITパスポートは、ITの国家資格で初めて能力を「スコア」で表す資格もあります。

上級資格には「情報処理技術者」というものがあり、こちらはシステムを構築するなど、「技術者」として一定以上の水準である事を認定するものとなっています。

Topic.3 「就活に役立つ！」

新卒採用活動（エントリーシート）に活用されています！

新卒採用時のエントリーシートで、ITパスポートの合格やスコアを確認する企業が増えています。また、ITパスポートは、社会人としての基礎知識とIT力を兼ね備えている事を、国が証明する試験ですので、履歴書・面接等で自らの知識を証明し、自己アピールする事ができます！

【エントリーシート活用企業実例】

- ・(株)アイネット・(株)NTTデータ・(株)大塚商会・共同印刷(株)・KDDI(株)・コネクシオ(株)
- ・(株)トヨタデジタルクルーズ・(株)トヨタコミュニケーションシステム・日本電気(株)・パナソニック(株)
- ・(株)日立製作所・日立グループ12社・富士通(株)

(学)根津育英会武藏学園 専務理事 元木 隆史

企業回りをしているとしばしば「武藏大学の卒業生は眞面目で誠実に一生懸命に働いてくれる。」と耳にします。武藏大学を県立社会人となった先輩達は高く企業社会に順応し、後に続く後輩の皆さん達が就職活動しやすいよう環境整備をしてくれているわけです。

私は、この評価をとても誇らしく感じています。

しかし、諸先輩方に對して各企業がくだしているこのような肯定的な評価は、入社後の彼らに対する評価です。これから就職活動を始める皆さんも我が武藏大学で学び、先輩達と同じDNAを有していますので入社後の行く末は心配いらないと思いますが、まずは“内定”を勝ち取

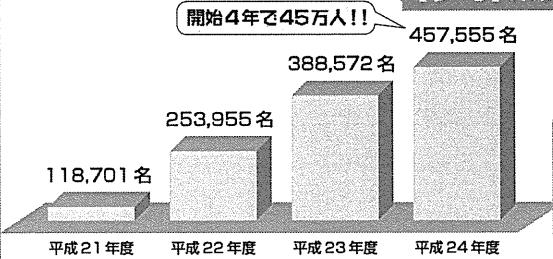
って頂かなければなりません。

私は、そんな皆さんへ就活戦線に自信を持って臨めるよう武器を授けたいと考えました。

この度学校が推薦する「ITパスポート講座」は、情報関連業種ばかりではなく、あらゆる業界で必要とされる必須の能力を習得できる講座です。受講料金も出来るだけ引き下げ、受講しやすいよう配慮しました。また、國家資格ですのでエントリーシートに明記して企業に強くアピールする材料としても活用頂けます。

皆さん是非この機会に本講座を受講し、来るべき就職活動を有利に進められるよう万全の備えをお願いします。

【参考】累計応募者数の推移



☆受講者数は年々伸び続けています。国家資格の中では2009年開始と新しく、合格率は非公開ですが、おおむね50%台と言われています。つまり国家資格の中では比較的合格率の高い資格なのです！是非学生のうちに取得しておきましょう！取っておいて損の無い資格です！

昨年度受講生の声！

Y・K君 メディア社会学科（受講時1年生）

まずは、受講のきっかけから。就職に関して具体的な希望はなかったのですが、どの職業に就くにしても必要とされる能力だと思っていました。でも自分の力だけで受かるのか心配でした。そんな時にキャリアアップセミナーの存在を知り、学内で授業の後に講義を受けることのできる安心感・手軽さに惹かれて受講を決めました。講師の方の教え方が上手く、また受講生と真剣に向き合ってくださったおかげで合格できたと感じています。しかし、1つ気をつけていただきたいことがあります。それは、自らの時間割との関係です。自分は、授業が1限までの日に講座があったので時間を潰すのに苦労しました。最後に、これから受講を考える人へのメッセージです。やる気はあるが、なかなか行動に移せないという人がいたらセミナーを受けてみてはいかがでしょうか。1つの行動を起こせさえすれば、あとは、あなたのやる気が良い結果に導いてくれると思います！

Y・S君 経済学科（受講時3年生）

もともとIT企業に行きたくて勉強したかったのと、パソコンの基礎知識だけでなく、簿記や経営戦略など、社会に出たとき応用の利く幅広い知識も身につければと聞き、この講座を受講しました。実際に受けたみると、先生がわかりにくい用語を簡潔に言い換えたり、自動的に勉強しやすいように関連するページを教えてくれたりして、とても充実した講座だと思いました。一般的には固い印象を受ける資格と思われがちですが、本番で合格できるように、先生が親切かつ徹底的にサポートし、対策してくれたので、理解できることが増えてむしろ面白かったです。IT系に行きたい方はもちろん、その他の一般企業や公務員を目指している方にも取得して損はない資格です。また、志望職種問わず、ITパスポートの知識は社会に活かせるものだと思うので、受講するならおすすめの講座です。



“IT力”を証明しよう!! ~いつでも受験できる国家試験~

ITパスポート試験対策講座

教室	決まりましたら掲示版でお知らせします
受講料	10,000円(テキスト代込)
講師	資格の大原 専任講師
定員	なし
受付期間	4/1より随時申込みを受付けます
開講判断	申込人数に問わらず開講致します

- +++ おすすめポイント +++
- 就職活動でアピールできる「IT資格」
 - 現代社会必須の“IT知識”を幅広く学習できる
 - テクノロジのみならず、マネジメントやストラテジの知識も身につく

この資格の魅力・メリットって?

- 今や常識ともいえるIT知識を備えている
- かの指標となるものが、ITパスポート試験です。ITパスポート試験の資格取得を推奨している企業は多く、就職活動時にも高く評価されています。

企業等でも導入されています!

一般企業や官公庁での活用事例の一部を紹介します。

■株式会社 NTT ドコモ 全社員が対象となる資格取得奨励制度の一つにITパスポート試験を設定。合格者には一時金を支給するなど、合格を支援。

■金融庁 金融庁では、金融には情報システムの活用が不可欠な状況下、金融行政を遂行するうえでIT知識を身につけることが必須と認識。そこで、21年度から、新入職員全員及び職員の希望者を対象に「IT基礎知識研修」という研修科目を創設し、受講者にITパスポート試験の受験を推薦。

IPA ITパスポート「活用事例」より抜粋

講座概要

- ITパスポートは出題範囲として三つの分野があり、それぞれに合格基準点が設定されています。分野ごとにポイントを押さえ、わかりやすく説明します。また、毎回ミニテストを実施し、講義内容の理解度をチェックしながら学習を進めますので、初心者の方でも安心して受講いただけます。

どんなところで役立つ?

スキルが役立つ場面

- 情報処理技術者はもちろん、事務や営業などの部門で働く場合にも必要とされる情報戦略・管理・技術に関する知識を幅広く学びます。現代社会では、企業においてコンピュータは欠くことのできない道具であり、また、日常生活においても、インターネットなどを利用した情報システムはなくてはならない存在です。そのような時代の中で、ITに関わる基本的な知識を身に付けることができます。

企業等でも導入されています!

一般企業や官公庁での活用事例の一部を紹介します。

■株式会社 NTT ドコモ 全社員が対象となる資格取得奨励制度の一つにITパスポート試験を設定。合格者には一時金を支給するなど、合格を支援。

■金融庁 金融庁では、金融には情報システムの活用が不可欠な状況下、金融行政を遂行するうえでIT知識を身につけることが必須と認識。そこで、21年度から、新入職員全員及び職員の希望者を対象に「IT基礎知識研修」という研修科目を創設し、受講者にITパスポート試験の受験を推薦。

IPA ITパスポート「活用事例」より抜粋

担当講師からのメッセージ

- 「ITパスポート」というと、「自分はIT系の職種は希望していないしなぁ…」と思われる方も多いいらっしゃると思いますが、この試験は非IT系の方のほうが多く受験されています。パソコンやスマートフォンなど、ITが身近になった今、業種・職種にかかわらず、身に付けておきたい必須スキルの一つといえます。

講座スケジュール

時間	科目	学習内容
18:00	ストラテジ系①	企業活動(経営・組織論、OR・IE) ミニテスト第1回
~	ストラテジ系②	企業活動(会計・財務)、法務(知的財産権、セキュリティ関連法規、労働関連・取引関連法規) ミニテスト第2回
20:30	ストラテジ系③	法務(その他の法律・ガイドライン・技術者倫理、標準化問題)、経営戦略マネジメント、技術戦略マネジメント ミニテスト第3回
	ストラテジ系④	ビジネスインダストリ・システム戦略、システム企画 ミニテスト第4回
	マネジメント系①	システム開発技術、ソフトウェア開発管理技術 ミニテスト第5回、実力判定テスト第1回
	マネジメント系②	プロジェクトマネジメント、サービスマネジメント、システム監査 ミニテスト第6回
	テクノロジ系①	基礎理論 ミニテスト第7回、実力判定テスト第2回
	テクノロジ系②	アルゴリズムとプログラミング、コンピュータ構成要素 ミニテスト第8回
	テクノロジ系③	システム構成要素、ソフトウェア(オペレーティングシステム)
	テクノロジ系④	ソフトウェア(ファイルシステム、開発ツール、オープンソースソフトウェア)、ハードウェア ミニテスト第9回、実力判定テスト第3回
	テクノロジ系⑤	ヒューマンインターフェース、マルチメディア、データベース(データベース方式、データベース設計) ミニテスト第10回
	テクノロジ系⑥	データベース(データ操作、トランザクション処理)、ネットワーク ミニテスト第11回
	テクノロジ系⑦	セキュリティ ミニテスト第12回、実力判定テスト第4回
	最終確認模試	問題演習、解説

休講時等の予備日となります

【前期コース】7/21の受験予定です。詳細は授業内で告知致します。

【後期コース】11/30の受験予定です。詳細は授業内で告知致します。

*本講座は7月受験を目標に想定しております。受験申込方法は授業内で告知致しますが、受験会場が定員に達した場合や、受験予定期に都合が悪い方は、別の試験日時で個人受験が可能です。ご相談ください。

昨年度受講生に聞いてみました!

Y・S君 経済学科(受講時:3年生)

Y・K君 メディア社会学科(受講時:1年生)

もともとIT企業に行きたくて勉強したかったのと、パソコンの基礎知識だけでなく、簿記や経営戦略など、社会に出たとき応用の利く幅広い知識も身につけられると思っていました。実際に受けてみると、先生がわかりにくい用語を簡潔に言い換えたり、自動的に勉強しやすいように関連するページを教えてくれたり、つたないと思った質問でも優しく答えてくれたりして、とても充実した講座だと思いました。一般的には面白い印象を受ける資格と思われがちですが、本番で合格できるように、先生が親切かつ徹底的にサポートし、対策してくれたので、理解できることが増えてむしろ面白かったです。IT系に行きたい方はもちろん、その他的一般企業や公務員を目指している方にも取得して損はない資格です。また、志望職種問わず、ITパスポートの知識は社会に活かせるものだと思うので、受講するならおすすめの講座です。

まずは、受講のきっかけから。就職に関して具体的な希望はなかったのですが、どの職業に就くにしても必要とされる能力だと思っていたITパスポートの資格を取ろうと思いました。でも自分の力だけで受かるのか心配でした。そんな時にキャリアアップセミナーの存在を知り、学内で授業の後に講義を受けることのできる安心感、手軽さに惹かれて受講を決めました。講師の方の教え方が上手く、また受講生と真剣に向き合ってくれたおかげで合格できたと感じています。しかし、1つ気をつけたいことがあります。それは、自らの時間割との関係です。自分は、授業が1限までの日に講座があったので時間を潰すのに苦労しました。最後に、これから受講を考える人へのメッセージです。やる気はあるが、なかなか行動に移せないという人がいたらセミナーを受けてみてはいかがでしょうか。1つの行動を起こせさえすれば、あとは、あなたのやる気が良い結果に導いてくれると思います!

試験概要

- 試験日程 普通試験(インターネットにて個人申込み) ※ CBT方式【試験会場に設置されたパソコンで受験する試験です】
- 公式HP <<https://www.jitec.ipa.go.jp/>>
- 受験料金 5,100円
- 出題数 100問
- 合格基準 次の基準を共に満たすこと
 - 総合評価点 600点以上／1,000点満点
 - 各分野の評価点 300点以上／1,000点満点
 - ※各分野…「ストラテジ系：35問程度」「マネジメント系：20問程度」「テクノロジ系：45問程度」
- 試験時間 165分
- 出題形式 四肢択一式